



2022年度 近畿ろうきん NPO パートナーシップ制度セミナー

# 市民活動の役割 ～人が人を支えるつながりづくり～ を考える

2023年  
2/11  
(土)

「近畿ろうきん NPO パートナーシップ制度」では、NPOの活動を進める人、支援する人、困っている人との「つながり」を育みながら、誰一人取り残さない社会づくりに向けて取組みを進めています。

こうした人が人を支えるつながりづくりのためには、市民活動の実践者・中間支援組織が多世代にわたる担い手の掘り起こしや新しい参加の仕組みが必要です。

今回のセミナーでは、具体的な方策について考え議論します。みなさまの参加をお待ちしています。

時間：13：30～15：40

参加：無料（要申込）

会場：ハッシュタグ大津京 シェアスペース

（滋賀県大津市二本松1番1号ブランチ大津京内）

※会場定員：20名程度・オンライン定員：100名

## ①基調講演：川中大輔さん

シチズンシップ共育企画代表  
龍谷大学社会学部准教授

## ②NPO パートナーシップ制度活動報告

「人と人のつながりが実感できる居場所づくり」志場久起さん（わかやまNPOセンター）

「おおさか災害支援ネットワークの取組み」青山織衣さん（大阪ボランティア協会）

## ③登壇者3名によるクロストーク

川中大輔さん・志場久起さん・青山織衣さん 進行：阿部圭宏さん（しがNPOセンター）

主催：近畿労働金庫

共催：しがNPOセンター、奈良ストップ温暖化の会、きょうとNPOセンター、大阪ボランティア協会、わかやまNPOセンター、シンフォニー、コミュニティ・サポートセンター神戸

企画・運営事務局：しがNPOセンター

お申込みはしがNPOセンター（裏へ）



## ■近畿ろうきん NPOパートナーシップ制度とは

近畿ろうきんが近畿2府4県のNPO支援センターとの協働により、NPOの活動を支援する制度として、2000年度からスタートしました。以降、「働く人のボランティア活動支援」、「自然災害に対する被災地支援」、「防災・減災のネットワークづくり」、「地域の居場所づくりへの支援活動」を行い、2020年度からは「コロナ禍のNPOへの支援活動」を進めています。

現在、NPO等の市民活動は、長引くコロナ禍のなか、困難な状況に陥っている人、孤独・孤立で悩まれている方への支援活動を進めています。

## ■川中大輔さんプロフィール

1998年から野外教育や不登校児童支援などに取り組む市民活動に参加。2003年にシチズンシップ共育企画を設立され、現在、同代表。「市民としての意識と行動力」が育まれ、発揮される場づくりに取り組まれ、全国各地で市民教育や若者の参加、協働によるまちづくりやNPOマネジメントに関するワークショップを担当。2013年に日本シティズンシップ教育フォーラム(J-CEF)を多くの方と共に設立。同運営委員・事務局長を経て、現在はマネジメントチームメンバー。また龍谷大学社会学部准教授として、市民の社会参加や社会イノベーション実践に資する教育・研究に取り組んでおられます。

## ■ハッシュタグ大津京

住所：滋賀県大津市二本松1番1号  
branch大津京内

アクセス：JR湖西線大津京駅・  
京阪電鉄近江神宮前駅から  
いずれも徒歩約15分

駐車場：3時間無料  
branch大津京内施設  
利用で追加2時間無料



詳しいアクセス情報はこちらから→



■オンライン申込みフォームはこちら →



■FAX・メールでの申込みフォーム

送信先 FAX 0748-34-3033 ・ メール shiga.npo@gmail.com

○2023年2月11日 NPOパートナーシップ制度セミナー申込み

お名前(フリガナ)	
所属あるいはご住所	
連絡のつきやすい電話	
メールアドレスかFAX	
希望参加方法	( ) 会場 ( ) オンライン ※希望するほうへ○を

\*会場が定員に達した場合はオンラインでの参加をお願いする場合があります

\*受付等のお知らせは、主にメールで行いますのでできるだけメールアドレスをご記入ください

■お問合せ先：電話 0748-34-3033

認定特定非営利活動法人 しが NPO センター

※お申込みいただいた個人情報は、このセミナー以外には使用しません。